

令和6年度 あおもりフィールドスタディ支援事業

SDGs 11 青森よこうち つながるプロジェクト

横内地区まちづくり協議会学生サポートチームメンバー

瀬川菜生 工藤望羽 吉川依子 大藤愛菜 阿部凜々 林 愛莉 大竹誠
伊藤友記 三上たまき ウコウ チョウコウ リュウショウウン
TRAN HAI SON HA
NGUYEN QUANG SANG
NGUYEN HA MY
BANGSRIVONG ISAREE

1, 横内地区まちづくり協議会 学生サポートチーム紹介

目的

若い世代から高齢者までが住みやすい街づくりとして
人との交流創出し再生・促進する。また、**孤立・孤独の軽減・
若者の地域定着化**を目的とする。

成立

令和3年4月

メンバー構成

青森中央短期大学幼児保育学科・青森中央短期大学専攻科福祉
専攻・青森中央学院大学経営法学部・留学生
青森中央学院大学大学院

2, プロジェクトのねらい

孤立・孤独の軽減

健康増進

定住促進

異文化理解

地域活性化

地域交流

11 住み続けられる
まちづくりを



3, 横内地区まちづくり協議会 学生サポートチームの活動歴

お届けさせていただいた花の一覧



バーベナ(赤)



バーベナ(紫)



バーベナ(2色)



アングロニア



イソトマ



ユーフォルビア



白鈴草



クフエア



ランタナ



スカエボラ



ブルーサルビア

▶ **コロナ禍の中**、交流方法を模索し孤立・孤独を軽減

▶ 令和3年

▶ SDGs11青森よこうちつながるプロジェクト

▶ 全20プログラム→参加者652名

▶ 令和4年

▶ SDGs11青森よこうちつながるプロジェクト

▶ 全15プログラム→参加者1232名

▶ 合計1884名



4、横内地区まちづくり協議会 学生サポートチームの活動歴

「みんなの食堂in横内～お持ち帰りカレー作り～」にまちづくり協議会が協力しました。
地域の高齢者と学生と一緒に、ビーフカレー、春雨サラダ、デザート秋のフルーツセットを作りました。

	内 容
1	権現様と街歩き
2	花壇づくり
3	花と緑のコンテスト（高齢者宅に花を届ける）
4	花と緑のコンテスト（花を摘ませてもらいお宅訪問）
5	花と緑のコンテスト&しおり作り （しおりを作成し参加者宅に配布）
6	みんなの食堂inよこうち（高齢者と食事づくり）
7	「チャピット」お泊り会（介護ロボット座談会）
8	花と緑のコンテスト（ほうきづくり）
9	花と緑のコンテスト（花壇づくり）
10	生き残り大作戦!!（自宅避難訓練）



5, プログラム紹介

回数	内 容
1	魔女集会（ほうきづくり）
2	小中学生と「花の寄せ植え」（コミュニティガーデン横内）
3	「SDG s みんなの食堂」（横内市民センター）
4	ラベンダー・チューリップ定植→男性高齢者中心+小中学生 （コミュニティガーデン横内）
5	「SDGsかふえ」の開催で、地域住民と学生にのSDGsの取り組みの発表

* 呼びかけは、横内町内会の回覧、横内市民センターに掲示していただく。
若い世代にも参加してもらえるように呼びかける。

6, コミュニティガーデン横内



7, コミュニティガーデン横内

- ▶ コミュニティガーデン横内は男女高齢者が中心で運営してきたが、女性は水やりが他にもあることから負担になり、**令和6年5月男性高齢者が水やり**をすることになった。
- ▶ また、男性高齢者が、花壇の花のうち珍しい**チューリップに興味関心が高い**ため、今後チューリップを定植することで男性の高齢者の興味関心が高まり、**男性高齢者同士の活動になると共に達成感**に繋がると考える。



8、なぜ植物？



男性高齢者は孤立しやすく、今後高齢化が予測される46.8%（2045年）。さらに、今後独居高齢者の増加に伴い、孤立者が増加していくことが予測される。

令和3年の余暇の調査によって男女共同の余暇活動が**植物の世話**で合ったため植物の世話を中心に人的交流を促してきた。

その結果！

一時的の可能性もあるが、独居高齢者の孤立・孤独が軽減された。

9, 課題

後継者不足



令和6年、小学生のコミュニティガーデン横内を周知できるような **「子ども寄せ植え体験」** を実施する。

その後、**「みんなの食堂」** に参加を促し、交流促進から、コミュニティガーデンの維持に期待できると考える。

10, 収支予算

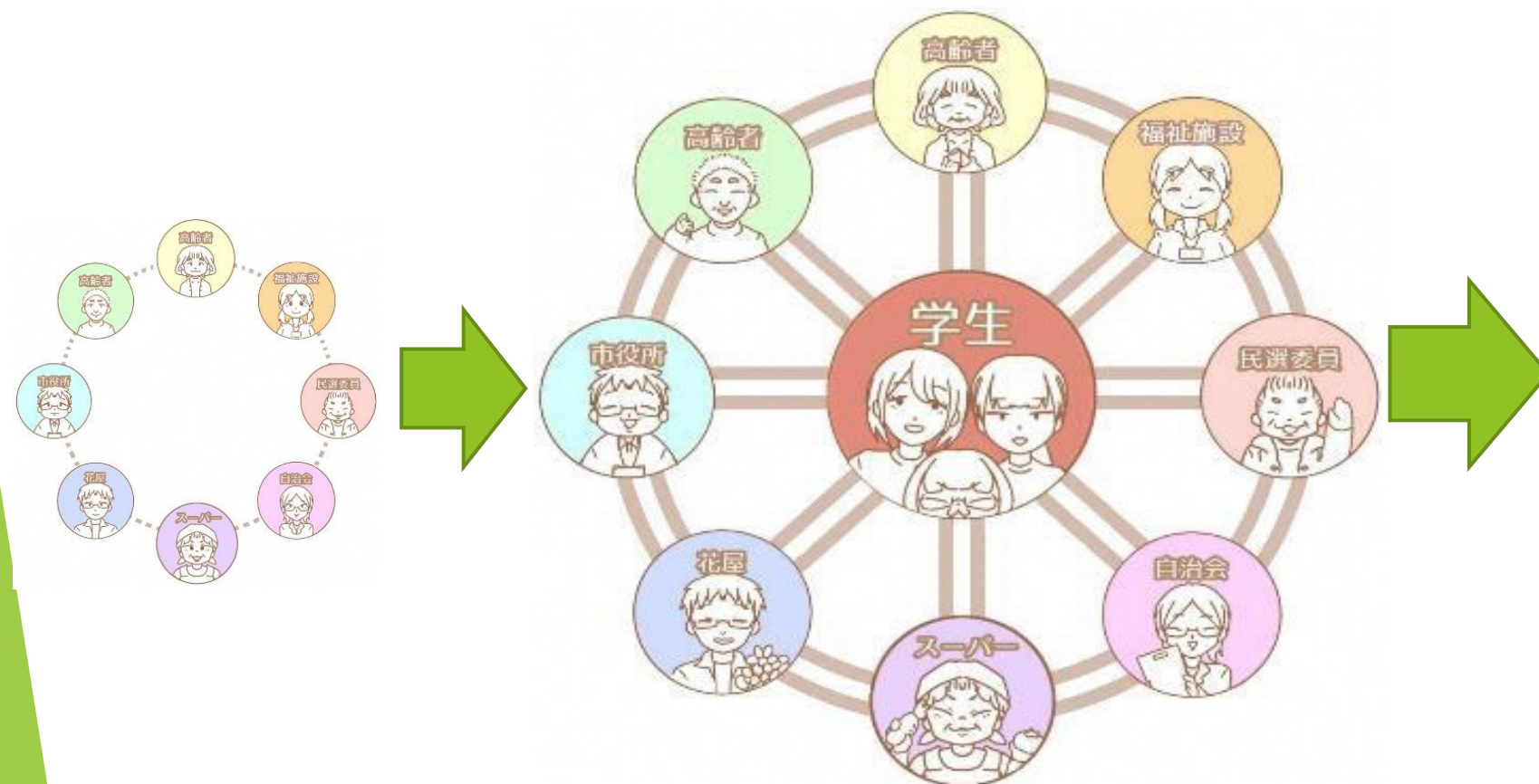
1. 収 入 (財 源) (単位：千円)

区 分		予算額	摘 要
自己負担額		100	
	大学活動費	100	
市補助金額		400	
その他			
合 計		500	

2. 支 出 (単位：千円)

科 目	予算額	内 訳			摘 要
		自己負担	補助金	その他	
事務費	300	60	240		園芸用品 事務消耗品
材料費	100	20	70		食材 木材 看板 用ペンキ
印刷製本費	100	20	80		印刷費
合 計	500	100	400		

11, 期待される効果



花を中心とした人的
交流によって人との
つながりが創出され
→健康増進・定住促
進・花への興味関心
(写真撮影者多数)

孤立孤独の軽減
(2024年4月法制化
され国民は活動へ協
力する努力が義務づ
けられた)